

川崎市農政情報誌

～第 2 号～

# かわさきそだち

～『農』のあるライフスタイルをめざして～

発行 川崎市農業振興センター

〒213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7

電話 044-860-2462

FAX 044-860-2464



## 畜産まつりを開催します！



「畜産まつり」は市民の皆様には畜産を身近に感じていただき、畜産物の普及を図ることを目的として昭和57年から開催されています。

日 時 平成19年9月29日(土)

(荒天時30日(日)順延)

午前10時～午後3時

会 場 梶ヶ谷第一公園

イベント 市内で飼養されている家畜の展示、畜産共進会(卵の審査会)、卵のつかみどり、目方当てクイズ、ふれあい動物園、野菜の直売など

交 通 東急田園都市線梶が谷駅徒歩10分

問合せ先 川崎市畜産まつり運営協議会

(川崎市農業振興センター農業振興課内  
電話 860-2462)





## アメフトワールドカップ出場六カ国物産展へ出店



7月7日(土)・8日(日)に川崎地下街アゼリアで開催された「第3回アメリカンフットボールワールドカップ2007川崎大会」出場六カ国物産展に、セレサ川崎農業協同組合や川崎市などで構成する「かわさき地産地消推進協議会」が川崎市農業青年協議会の協力を得て出店し、市内産農産物の直売会を行いました。

当日は、かわさきそだちガイドマップやPR用ポケットティッシュなども配布し、生産者である青年協議会の会員の顔写真を掲示したり、また、カブトムシを子ども連れの方にプレゼントするなどして、新鮮・安心・安全な地元川崎産の農産物をPRしました。



青年協議会のメンバーは、「生産者も畑の中だけでなく、外に出て消費者の方と対面販売することはとてもいい経験になります」と、会場内に響き渡るひとさわ元気のいいかけ声で販売に精を出し、消費者の方も、「次はいつ来るのですか。近くの直売所はどこにありますか。この野菜のおいしい食べ方は」と高い関心を示して、生産者と消費者の温かい交流が図られた2日間となりました。

### 各賞の受賞者

(敬称略)

- 施設野菜立毛共進会(後期)～4月10日(火) ～市園協主催  
JAセレサ川崎組合長賞 松井秋彦(トマト・桃太郎ヨーク)
- ウメ立毛共進会～5月11日(金) ～市園協主催  
市長賞 岸勝明(玉英・南高・その他)
- 園芸展覧会植木品評会～6月1日(金) ～市・市園協主催  
県知事賞 石川柳二(盆栽鉢物・荒皮もみじ)
- 花の品評会～6月1日(金) ～市園協主催  
県知事賞 都倉五代(切花・カンパニユラ)
- 全国花き品評会～6月1日(金) ～(社)日本花き生産協会主催  
〔一般切花の部〕生産局長賞 吉田恵一(枝物) 関東農政局長賞 田辺裕崇(あじさい)  
〔鉢物〕(社)日本花き生産協会会長賞 武笠康浩(ジニア)
- 果菜類立毛共進会～6月8日(金) ～市園協主催  
県知事賞 森和浩(キュウリ・夏ばやし) 県知事賞 永井敏雄(トマト・桃太郎エイト)
- 露地切花立毛共進会(夏の部)～6月25日(月) ～市園協主催  
特選 田辺裕崇(小菊)

## イベント・募集案内

- ◆平成19年度ナシ・ブドウ品評会を開催いたします。  
期日 平成19年8月31日(金) 場所 川崎市フルーツパーク(多摩区菅仙谷3-17-1)  
一般観覧 午後1時30分から午後2時30分 即売 午後2時30分から
- ◆平成19年度ファーマーズクラブ(第1回)を開催いたします。  
期日 平成19年9月22日(土)(荒天時23日(日)順延)  
内容 花・果樹生産者宅の見学やナシ・サツマイモの収穫体験等。  
\* 第1回目の募集は締め切りました。第2回目開催は2月下旬の予定です。詳しい募集内容は決まり次第下記HPに載せますのでご覧ください。
- ◆緑化センター展示会【詳細は、緑化センター(Tel911-2177)までお問い合わせください。】  
<特別企画>  
秋の盆栽展 9月19日(水)～10月8日(月) 小菊盆栽展 10月30日(火)～11月18日(日)
- ◆緑化センター講習会【詳細は、緑化センター(Tel911-2177)までお問い合わせください。】  
10月2日(火) 秋植え球根の育て方 (教材費・資料代 1,000円 応募期限 9月18日まで)  
10月20日(土) 庭木の剪定方法 (教材費・資料代 無料 応募期限 10月4日まで)  
11月2日(金) 小菊盆栽の作り方 (教材費・資料代 300円 応募期限 10月18日まで)  
11月21日(水) 家庭果樹の楽しみ方 (教材費・資料代 1,000円 応募期限 11月6日まで)  
12月5日(水) 冬の鉢植え草花の楽しみ方(教材費・資料代 無料 応募期限 11月20日まで)

# 掲 示 板

## ◆市民防災農地登録募集について

平成18年度に引き続き、平成19年度も市民防災農地の登録募集を行います。  
「市民防災農地制度」とは、大地震等の災害が発生したときに、農地を市民の一時避難場所又は復旧用資材置場等に利用させていただき、災害時の市民の安全確保と円滑な復旧活動に役立てる制度です。(使用時の補償については、市の基準に基づき農作物補償等を行います。)

また、都市の中の農地を防災上の観点からも重要な存在として位置付けることとなります。

本年も防災農地の登録募集を次の日程で行うことになりました。  
農地所有者の皆様の御協力をお願いいたします。

【問い合わせ先 農地課保全係 860-2461】

○申込受付期間

平成19年9月3日(月)~9月28日(金)

○申込方法 JAセレサ川崎の各統括支店にて申出書を配布します。提出も同各統括支店にお願いします。

## ◆農業者年金に加入しましょう

◎農業者年金は、農業者の老後生活をサポートする年金制度です。様々な特色、メリットがあります。

①年金原資を自分で積み立てる積立方式の確定拠出型年金で、原則65歳から終身受給できます。

②保険料は一定範囲内で自由に決められ、保険料の全額が社会保険料控除の対象になります。

◎加入条件:①国民年金第1号被保険者、②年間60日以上農業に従事、③20歳以上60歳未満、の方。

【農業者年金に関するご相談は、JAセレサ川崎本店営農課または農業委員会事務局 860-2461へ】

# 農 業 技 術 情 報

## ●昨年大量発生したカメムシ。今年は？

昨年カメムシが非常に多く発生し、ナシ、カキ、エダマメなどに被害をもたらしました。成虫は主に、山林の植物で生活しますが、成虫の量と餌(スギの実等)の量により、農作物への飛来が多くなったり、少なくなったりします。

フルーツパークでは発生量の調査を行っておりますが、今年は、平年と比べて発生量がやや少ないと予想されます。

しかし、カメムシは、果実等を吸汁し、被害を受けた部分は変形したり、腐敗する場合もありますので注意が必要です。

カメムシは夜行性で、集合フェロモンという物質で仲間を呼び寄せるので、一晩のうちにまとまった被害を受けることがあります。カメムシを発見したら、夕方に防除するよう心がけてください。また、園の周辺にカメムシが寄生している植物があれば、それも同時に防除してください。

【問い合わせ先 フルーツパーク 945-0153】



梨の果実を吸汁するチャバネアオカメムシ

## ●緑肥作物の展示農地を設置しました

緑肥作物は、地力を維持増進するための手段として、従来から利用されてきました。緑肥の効用は、景観形成や雑草抑制にも期待されており、資源の有効利用の面からも再評価すべきものと考えます。

川崎市では、遊休農地対策の一環として、援農ボランティア「農の協力会」の協力を得て、麻生区岡上1243番地ほか約1.6haに次の2種類の緑肥作物を栽培しています。関心のある方は、ご覧ください。

### ・三尺ソルゴー (イネ科ソルガム属)

草丈が1~1.3mで止まる矮性のソルゴーです。農地の周囲に垣根状に列植することにより、防風や農薬の飛散(ドリフト)防止にも有効です。

### ・ネマキング (マメ科クロタリ属)

作物に有害な線虫類の生息密度を抑制する効果が高く、鮮黄色の花は景観づくりにも役立ちます。



写真左：三尺ソルゴー

写真右：ネマキング

(平成18年10月撮影)

【問い合わせ先 農地課審査係 860-2461】



# お宅訪問!!かわさきの農家

②

第2回目の今回は、麻生区早野の金子昇さん宅を訪問しました。金子さんは早野で唯一の梨農家で、奥様と二人三脚で梨を栽培しています。また、今年の春からJAセレサ果樹部の部長を務めています。

金子さんはJAの技術顧問から指導を受け、52才で梨栽培に取り組み始めたそうです。梨栽培を始めたのが遅かったと語る金子さん。しかし、「講習会や現地研究会に積極的に参加し勉強を重ねている」と語り、研究熱心な一面を覗かせてくれました。その研究熱心さが実を結び、今では幸水、豊水、あきづきを始め10種類近くの梨を栽培しています。



梨の袋掛けをする金子さん



8月初旬から梨の出荷が始まり、8月初めに愛甘水、8月10日過ぎには幸水、9月には豊水、新高、あきづきと直売所に梨が並ぶ日が続きます。

川崎の梨農家では宅配販売をしているところが多く、金子さんも宅配に力を入れているようで、リピーターを始め、評判を聞いて注文をしてくれるお客さんが増えています。

来春麻生区黒川にJAセレサ川崎がオープンさせる大型農産物直売所(セレサモス)にも出荷する予定と語り、今後の梨栽培へかけるさらなる意気込みを感じさせてくれました。

“かわさきそだち” 売ってます。

## 直売所紹介

市に直売団体として登録されている直売所を南部から順に紹介していきます。今回は、向丘農産物直売所です。この号が発行される頃には、ナスやジャガイモ、タマネギといった野菜が販売される予定だそうです。

場所 JA セレサ川崎上作延支店前

住所 高津区上作延 259-4

販売日 毎週水曜日 午後1時～午後5時頃  
午後5時前に荷がなくなることもあります。

連絡先 JA セレサ川崎上作延支店

電話 044-888-3261

向丘農産物直売所



## かわさきそだちでクッキング

### 梨のシャーベット

#### 材料

梨 大きめのもの2個  
ガムシロップ 大きじ2  
レモン果汁 少々

甘さは、ガムシロップで各々好みで調整してください。

#### 作り方

- 1 梨の皮をむき芯を取り、適当な大きさに切りミキサーにかける。
- 2 1の中にガムシロップとレモン果汁を加える。
- 3 蓋の出来る容器に入れ、冷凍庫に入れる。
- 4 完全に凍ってしまう前に冷凍庫から取り出し、ミキサーにかけ(スプーンなどで混ぜても良い)好みの量で小分けし、容器に入れる。
- 5 再び冷凍庫に入れて凍らせて出来上がり。

レシピ提供:川崎市女性農業担い手の会 あかね会

## 知って得する農のことば

### 【立(ち)毛】

読み方は「たちげ」、耕地に生育中の作物のことをいいます。また、その生育状況のことです。

立毛共進会とは、作物を収穫して1カ所に集めて審査する品評会とは違い、圃場に栽培されている作物の病害虫の発生状況や収量見込みなど、総合的に審査することです。

「農」に関するご意見・ご感想や農のある風景(写真)等、皆様からのお便りをお待ちしております。郵送、ファックスもしくはメールにて送付してください。(〒213-0015 川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7 JA セレサ梶ヶ谷ビル 2階 川崎市農業振興センター ファックス 044-860-2464 Eメールアドレス 28nogyo@city.kawasaki.jp)

また、『お宅訪問!!かわさきの農家』の取材にご協力いただける方も随時、募集中です。

ホームページアドレス <http://www.city.kawasaki.jp/28/28nogyo/home/nogyo/kawasakinonogyo.htm>  
(『かわさきの農業』で検索)